

「男女がともに暮らしやすいまちづくり」を進めるための 市民アンケート調査報告 **単純集計結果**

1 調査の概要

(1) 調査目的

酒田市男女共同参画推進計画を策定するに当たり、「男女共同参画社会」に関する市民の意識や考え方などを広く把握し、計画づくりに反映させることを目的として実施しました。

(2) 調査項目

- ① 男女の地位の平等感について
- ② 男女共同参画社会実現のために本市が力を入れるべき施策について
- ③ 家庭における役割分担について
- ④ 女性が職業をもつことについての考えについて
- ⑤ 女性の就労支援のために必要なことについて
- ⑥ 学校教育との関わりについて
- ⑦ 配偶者からの暴力防止及び被害者保護について
- ⑧ 酒田市男女共同参画推進センター「ウィズ」の利用について

(3) 調査設計

- ① 調査地域 酒田市全域
- ② 調査対象 酒田市在住の満 16 歳以上の男女個人
- ③ 標本数 2,000 人
- ③ 抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
- ④ 調査方法 郵送による配布及び回収
- ⑤ 調査期間 平成 20 年 1 月～2 月
- ⑥ 実施主体 酒田市

(4) 回収結果

- ① 回収数 1,035 件 (回収率 51.8%)
- ② 有効回答数 1,024 件 (有効回答率 51.2%)

(5) 報告書の見方

- ① 図表の中の全体とは、比率算出の基数であり、100%が何人の回答に相当するかを示しています。
- ② 回答者が 2 つ以上の回答をすることができる質問では、回答件数の合計は回答者数 (100%) を超えます。
- ③ 回答はすべて百分比 (%) で表し、小数点第 2 位を四捨五入しています。そのために、百分比の合計が 100.0 にならない場合があります。
- ④ 図表において、比率が少ない選択肢については、見出しや比率の表示を省略している場合があります。
- ⑤ 図表及び文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合があります。

2 調査票及び単純集計結果

(注) 選択肢に続く数値は回答構成比(%)であり、()内は回答件数を表す。

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ) 全体=1,024

1 女性 56.2% (576)	2 男性 43.8% (448)
------------------	------------------

問2 あなたの年齢(平成20年1月1日現在)をお答えください。(○は1つ) 全体=1,024

1 20歳未満 2.6% (27)	5 50～59歳 19.8% (203)
2 20～29歳 7.7% (79)	6 60～69歳 21.7% (222)
3 30～39歳 11.7% (120)	7 70歳以上 24.5% (251)
4 40～49歳 11.9% (122)	

問3 あなたの主なお仕事は何ですか。(○は1つ) 全体=1,024

1 自営業(家族従事者を含む)	10.0% (102)
2 役員(会社・団体等)	5.2% (53)
3 常用雇用者 ^{※1}	27.5% (282)
4 臨時雇用者 ^{※2} (パート、アルバイト等)	10.3% (105)
5 家事専業(主婦、主夫)	18.6% (190)
6 無職	24.1% (247)
7 学生	3.0% (31)
8 その他	0.8% (8)
無回答	0.6% (6)

※1 期間を定めずに、又は1年を超える期間を定めて雇われている人

※2 日々又は1年以内の期間を定めて雇われている人

問4 現在、一緒に暮らしているご家族の世代構成はどのようになっていますか。(○は1つ) 全体=1,024

1 1人暮らし(単身世帯)	7.1% (73)
2 夫婦のみ(1世代世帯)	19.7% (202)
3 親と子の世帯(2世代世帯)	41.7% (427)
4 祖父母と親と子の世帯(3世代世帯)	28.6% (293)
5 その他の世帯	2.7% (28)
無回答	0.1% (1)

問5 あなたは結婚していらっしゃいますか。(○は1つ)

全体=1,024

1 未婚	14.1% (144)
2 既婚(配偶者あり)	70.7% (725)
3 離別・死別	14.3% (146)
無回答	0.9% (9)

問6 あなたは、次にあげるような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1)から(6)のそれぞれについて、あなたの考えに近いものを1つずつ選んでください。(○はそれぞれ1つ)

全体=1,024

質 問	女性が優遇されている	どちらかといえば女性が優遇されている	平等である	どちらかといえば男性が優遇されている	男性が優遇されている	わからない	無回答
(1)家庭生活	3.0% (31)	7.0% (72)	31.2% (319)	37.5% (384)	13.2% (135)	5.3% (54)	2.8% (29)
(2)職場(就職の機会を含む)	1.2% (12)	6.6% (68)	18.7% (191)	38.7% (396)	16.9% (173)	10.2% (104)	7.8% (80)
(3)学校教育の場	1.1% (11)	3.5% (36)	55.8% (571)	8.6% (88)	2.0% (20)	21.2% (217)	7.9% (81)
(4)政治の場	0.2% (2)	1.8% (18)	17.6% (180)	35.6% (365)	26.4% (270)	12.6% (129)	5.9% (60)
(5)社会活動の場 (PTAや地域活動など)	1.1% (11)	6.6% (68)	38.6% (395)	24.3% (249)	6.3% (65)	16.4% (168)	6.6% (68)
(6)法律や制度の上	1.3% (13)	6.3% (65)	33.9% (347)	24.7% (253)	9.9% (101)	17.6% (180)	6.3% (65)
(7)社会通念、慣習、しきたりなど	0.7% (7)	2.6% (27)	13.8% (141)	41.9% (429)	26.1% (267)	9.5% (97)	5.5% (56)

問7 あなたは、女性と男性が平等な立場で協力しあっていくために、酒田市として、どのようなことに力を入れると良いと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも) 全体=1,024

1	女性問題に関する情報提供の充実	16.1% (165)
2	あらゆる分野への女性の積極的な参加の促進	34.4% (352)
3	行政の政策決定などへの女性の参画、登用の促進	30.6% (313)
4	男女双方に対しての意識啓発、学習機会の充実	29.0% (297)
5	子どものときから、学校で平等意識を育てる教育の充実	43.1% (441)
6	女性の職業教育、訓練の機会の充実	26.8% (274)
7	就労機会や労働条件の男女格差を解消するための働きかけ	40.6% (416)
8	酒田市が男女共同参画推進のモデル事業所として行動	23.9% (245)
9	育児・保育施設の充実	54.6% (559)
10	子どもを産み育てやすい環境づくり(助成制度、産科医の充実等)の促進	68.3% (699)
11	介護施設の充実	54.4% (557)
12	各種相談事業の充実	20.5% (210)
13	配偶者等からの暴力被害者への支援、セクハラ防止対策の働きかけ	18.2% (186)
14	その他	3.2% (33)
15	無回答	2.7% (28)

問8 あなたは、次のような考え方などについて、どのように思いますか。(1)から(2)のそれぞれについて1つずつ選んでください。(〇はそれぞれ1つ) 全体=1,024

質 問	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	わから ない	無回答
(1)夫は外で働き、妻は家庭を守るべき	12.6% (129)	37.2% (381)	19.4% (199)	16.4% (168)	9.8% (100)	4.6% (47)
(2)妻が外で働く場合は、夫は家事・育児を分担すべき	47.9% (491)	35.1% (359)	4.7% (48)	2.3% (24)	5.3% (54)	4.7% (48)

問9 一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどのように考えますか。
(○は1つ) 全体=1,024

1	結婚するまでは職業をもつ方がよい	4.4% (45)
2	子どもができるまでは職業をもつ方がよい	7.0% (72)
3	子どもができてはずっと職業をつづける方がよい	42.4% (434)
4	子どもができたら職業をやめ、大きくなったらフルタイムで職業をもつ方がよい	13.2% (135)
5	子どもができたら職業をやめ、大きくなったらパートタイムで職業をもつ方がよい	21.2% (217)
6	女性は職業をもたない方がよい	0.5% (5)
7	その他	6.3% (64)
8	わからない	3.1% (32)
	無回答	2.0% (20)

問10 女性の就労に対する企業や行政による支援としては、どのようなことが必要だと思えますか。次の中から、3つまで選んでください。(○は3つまで)
全体=1,024

1	女性就労についての啓発や広報	7.4% (76)
2	労働条件における男女平等の推進	28.1% (288)
3	募集・採用の男女平等の確立	22.5% (230)
4	女性の職種・職域拡大	23.7% (243)
5	パートタイム・派遣労働などの雇用の安定や労働条件の整備	40.2% (412)
6	就業のための技能習得への支援や就職情報提供の充実	18.0% (184)
7	再就職講座やセミナーなどの充実	9.8% (100)
8	女性の起業支援	7.9% (81)
9	労働時間の短縮	16.8% (172)
10	男女ともに取得しやすい育児・介護休業制度の啓発・促進	48.3% (495)
11	保育・介護のための施設やサービスの充実	48.6% (498)
12	労働問題や苦情処理窓口の充実	8.5% (87)
13	その他	0.9% (9)
	無回答	2.9% (30)

問 11 男女平等の視点で学校教育を進めるうえで、取り入れてほしいことや力をいれてほしいと思うことを3つまで選んでください。(○は3つまで)

全体=1,024

1	性にとらわれず、本人の個性や能力を生かす教育を充実する	55.2% (565)
2	名簿や座席など、学校生活において男女を分ける習慣を改める	5.6% (57)
3	日常の学校生活のなかで、男女平等意識を養うような教育を充実する	35.5% (364)
4	男女平等意識を育てるような授業内容の工夫をする	16.1% (165)
5	男女平等教育のための教材や副読本を取り入れる	4.4% (45)
6	教職員に対し、男女平等の意識啓発、研修などを行う	21.0% (215)
7	男女ともに暮らしと仕事のバランスを考えられるような教育を充実する	48.4% (496)
8	男女ともに性別による役割分担意識を改善する教育を充実する	21.4% (219)
9	男女の違いを認め、豊かな人間関係づくりに関する性の教育を充実する	41.8% (428)
10	その他	1.8% (18)
	無回答	4.5% (46)

問 12 最近、夫婦や恋人の一方が、他方から身体的・精神的な暴力を受けることが社会問題となっています。「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）」では、配偶者からの暴力に関する相談等の体制を整備することにより、配偶者からの暴力を防止し、被害者の保護を図ることとなっています。

あなたは、このDV（ドメスティック・バイオレンス）という言葉や内容を知っていますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

全体=1,024

1	言葉や内容も知っている	59.2% (606)
2	言葉は知っているが、内容はよく知らない	24.1% (247)
3	言葉やその内容も知らない	13.9% (142)
	無回答	2.8% (29)

(問 13～15 はお答えしにくい場合は、回答いただくなくても構いません)

問 13 あなたは、次のようなことを受けた、見聞きしたことがありますか。次の(1)から(3)のそれぞれについて1つずつ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ) 全体=1,024

質 問	自分が受けた	身近で見聞きした	マスコミ等で聞いたことはある	知らない	無回答
(1) セクハラ (セクシュアル・ハラスメント) * ¹	3.9% (40)	13.2% (135)	61.1% (626)	5.7% (58)	16.1% (165)
(2) ストーカー行為* ²	2.3% (24)	7.3% (75)	64.8% (664)	6.9% (71)	18.6% (190)
(3) DV (ドメスティック・バイオレンス) * ³	2.7% (28)	9.6% (98)	56.4% (578)	12.2% (125)	19.0% (195)

問 14 問 13 の (1)～(3) の中で 1 つでも「1 自分が受けた」と回答した方だけお答えください。

あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(○は1つ) 全体=88

1 相談した	29.5% (26)
2 どこ(誰)にも相談しなかった	62.5% (55)
無回答	8.0% (7)

問 15 問 14 で「2 どこ(誰)にも相談しなかった」と回答した方だけお答えください。

どこ(誰)にも相談しなかった理由を、次の中からすべて選んでください。(○はいくつでも) 全体=55

1 どこ(誰)に相談していいのかわからなかったから	7.3% (4)
2 相談しても無駄だと思ったから	56.4% (31)
3 相談したことが分かれると、仕返しを受けると思ったから	14.5% (8)
4 自分さえ我慢すればいいと思ったから	43.6% (24)
5 世間体が悪いから	18.2% (10)
6 自分にも悪いところがあるから	18.2% (10)
7 その他	14.5% (8)
無回答	5.5% (3)

問 16 酒田市では男女共同参画社会の実現を目指して、その学習の場、相談の場、交流の場の活動拠点として、中町の交流ひろば内に酒田市男女共同参画推進センター「ウィズ」を開設しています。この施設を利用（講座等の受講含む）したことがありますか。（○は1つ） 全体=1,024

1	利用したことがある	1.9%	(19)
2	知っているが、利用したことがない	18.9%	(194)
3	施設があることを知らなかった	73.2%	(750)
	無回答	6.0%	(61)

問 17 男女共同参画推進センター「ウィズ」では、各種事業を実施していますが、次の中であなたが参加してみたい事業について、4つまで選んで○をつけてください。（○は4つまで） 全体=1,024

〔学習事業〕			
1	女性の人材育成に関する講座	14.8%	(152)
2	育児支援に関する講座	16.6%	(170)
3	ドメスティック・バイオレンスに関する講座	4.9%	(50)
4	再就職支援に関する講座	26.2%	(268)
5	男女共同参画に関する講演会	13.9%	(142)
6	男女共同参画に関するワークショップ*	10.7%	(110)
7	市民が企画する男女共同参画に関する講座	12.8%	(131)
〔相談事業〕			
8	生き方などのカウンセリング相談	21.1%	(216)
9	健康相談	31.3%	(320)
10	法律相談	19.8%	(203)
〔情報提供事業〕			
11	男女共同参画に関する図書・ビデオテープ等の貸出	6.2%	(63)
〔交流事業〕			
12	活動グループ間のネットワークづくり	12.2%	(125)
13	活動グループの機関紙・チラシの掲示	11.0%	(113)
14	その他	0.1%	(1)
	無回答	25.8%	(264)

問 18 最後に男女共同参画に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。（記入欄が不足する場合は、余白又は別紙等にご記入ください。） 115件

◎ お問い合わせ

酒田市企画調整部まちづくり推進課 男女共同参画担当

〒998-0044 山形県酒田市中町三丁目4番5号 交流ひろば内

電話 0234 (26) 5616 (直通) Eメール machi@city.sakata.lg.jp

平成 21 年 3 月 発行